

令和6年12月4日

各位

**産官学金連携の地域資源活用による地域産業応援について**

株式会社東和銀行（頭取 江原 洋）は、地域産業の活性化を目的として地域資源の活用を産官学金で取り組んでおります。

本取組みの一環として、本年6月に群馬大学食健康科学教育研究センター（センター長 粕谷 健一教授）と有限会社浅間高原麦酒（代表取締役 黒岩 修）のマッチングにより販売した「こんにゃくビール」を、12月5日（木）にリニューアル販売いたします。

本商品については、6月に県内ファミリーマートで500本を限定販売し好評であったことから、群馬県産麦芽大麦の使用比率を95.5%に高め、より群馬県産にこだわった商品としております。

当行では、群馬県の特産品である「こんにゃく」の生産・販売の活性化に更なる消費拡大が必要であると捉え、群馬県などと連携して消費拡大の支援に取り組んでおります。地域資源を活かした新たな挑戦が、群馬県全体の発展に繋がることを期待しており、今後も地域に根ざした金融機関として、地域産業の発展に貢献してまいります。



今年6月に発売された「こんにゃくビール」



今年6月開催の「こんにゃくビール」お披露目会